

◆日本医師会生涯教育制度3単位◆

(カリキュラムコード: 10.チーム医療、11.予防活動、12.保健活動、13.地域医療、76.糖尿病、82.生活習慣)

◆日本内科学会認定総合内科専門医認定更新2単位(予定)◆

テーマ

糖尿病患者さんの食習慣を考慮に入れた薬物治療

日時 2013年6月16日(日) 14:00~17:00

場所 新潟県医師会館 3階「大講堂」
新潟市中央区医学町通二番町13番地 TEL.025-223-6381

14:00~14:05
開会挨拶: 新潟県医師会

14:05~14:50

基調講演

[座長] 羽入 修 先生(新潟大学大学院医歯学総合研究科血液・内分泌・代謝内科講座)

一般医家に求められる糖尿病診療のrequired minimum

[講師] 曾根 博仁 先生(新潟大学大学院医歯学総合研究科血液・内分泌・代謝内科講座 教授)

〈休憩 10分〉

15:00~17:00

パネルディスカッション

地域の糖尿病・生活習慣病診療における連携システムの構築

[座長] 曾根 博仁 先生(新潟大学大学院医歯学総合研究科血液・内分泌・代謝内科講座 教授)

八幡 和明 先生(長岡中央総合病院 副院長)

① 本県の地域における糖尿病の実態(調査) — 佐渡コホートのデータ紹介 —

[講師] 田邊 直仁 先生(新潟県立大学人間生活学部健康栄養学科 教授・学科長)

② 健診の役割と診療との連携 — 魚沼 Project 8に健診機関として参画してみても —

[講師] 加藤 公則 先生(新潟県労働衛生医学協会)

③ 開業専門医クリニックの地域における役割

[講師] 中川 理 先生(中川内科医院 副院長)

④ 地域中核病院と糖尿病地域連携パス

[講師] 宗田 聡 先生(新潟市民病院代謝内分泌内科 科部長)

⑤ 糖尿病療養指導士の役割

[講師] 丸山 順子 先生(長岡中央総合病院 看護部)

■ ディスカッション

●参加ご希望の先生は裏面の「参加申込書」にご記入のうえ、FAXにて6月7日(金)までにお申し込みください。

●なお、参加票は開催2週間前より発送させていただきます。

共催: 日本医師会 新潟県医師会 田辺三菱製薬株式会社

後援: 日本糖尿病対策推進会議

参加申込書

参加票は開催2週間前より
発送させていただきます。

ふりがな

ご芳名

施設名

ご所属

(診療科名)

ご所属の

地区医師会名

参加票発送先ご住所……勤務先 ☐ / 自宅 ☐ (チェックをお願いいたします)

〒

TEL: () -

FAX: () -

個人情報の取扱について

この申込書により取得致しました先生の情報は、日本医師会、新潟県医師会、田辺三菱製薬株式会社において、以下の点において先生のご承諾がいただけた事項のみに利用致します。

そこで、ご了解いただけない点 ございましたら、☐に☒印の程、お願い申し上げます。

- 先生に日医生涯教育協力講座セミナー「糖尿病患者さんの食習慣を考慮に入れた薬物治療」の参加の
確認、参加票を発送するため。……………☐
- 日本医師会及び新潟県医師会に日本医師会生涯教育講座3単位を申請するため。……………☐
- 田辺三菱製薬株式会社が本セミナー「糖尿病患者さんの食習慣を考慮に入れた薬物治療」に関する
医学・薬学情報等を提供するため。……………☐

【会場のご案内】

新潟県医師会館 3階「大講堂」

新潟市中央区医学町通二番町13番地 TEL.025-223-6381

【バスご利用の方】

- 新潟駅万代口バスターミナル発 市内線バスで約15分(市役所前下車)
(新潟駅前バスターミナルのりば)
7番:新潟駅前～本町～古町～市役所前(西小針経由:新大・内野)
8番:新潟駅前～本町～古町～市役所前(信濃町・西部(営))
9番:新潟駅前～礎町～古町～市役所前(県庁・新潟駅南口)

【タクシーご利用の方】

- 新潟駅万代口から約10分
※駐車台数が限られておりますので、できるだけ公共交通機関を利用して
お越しください。

FAX
送信方向FAX. 0120-75-1695
フリーダイヤル参加お申し込み
お問い合わせ先

日医生涯教育協力講座セミナー「糖尿病患者さんの食習慣を考慮に入れた薬物治療」事務局
(株)協和企画 〒105-0004 東京都港区新橋2-20 新橋駅前ビル1号館
TEL.03-3574-5622 FAX.0120-75-1695 《お問い合わせ:土日祝日を除く 10:00～18:00》